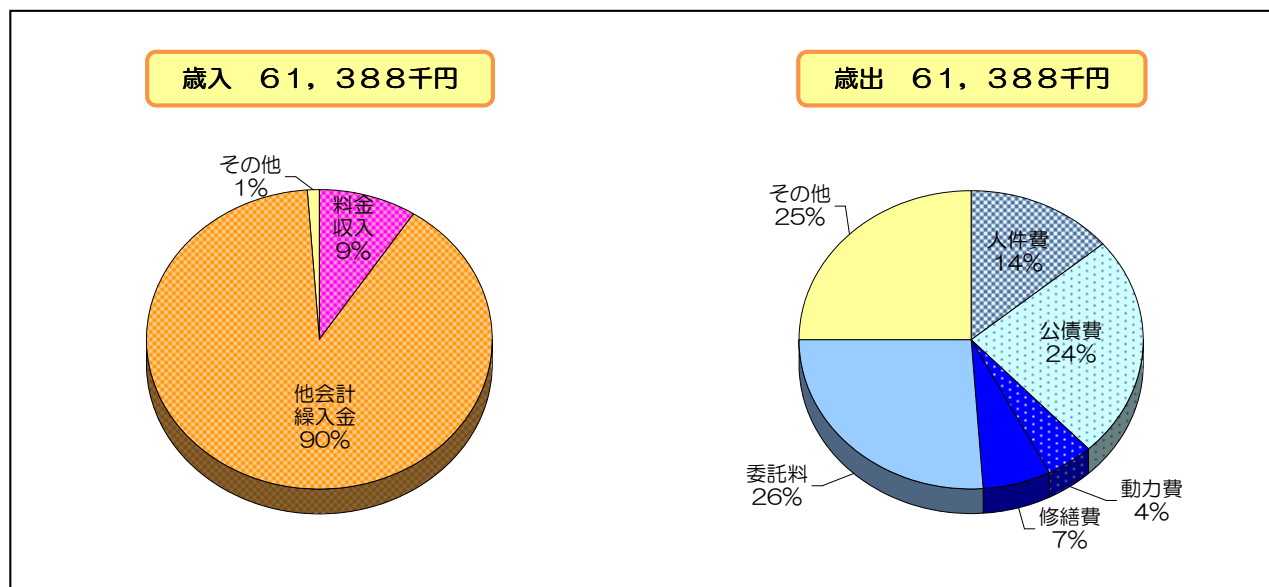


平成22年度 簡易水道事業



【歳入】

(千円)

料金収入	5,639
他会計繰入金	55,095
その他	654
総収益	61,388

- お客様からいただく簡易水道料金です。
- 簡易水道事業を運営するために必要な経費のうち、料金収入では足りない分を一般会計で補っています。内訳は施設を維持管理するための費用が約45%、施設を整備した際の借入金の元金と利子の返済に充てる費用が約30%、残りの約25%は職員の給料や手当てなどに充てられています。

- 原子力立地給付金（電気料の戻し入れ）などです。

【歳出】

(千円)

人件費	8,610
公債費	14,789
動力費	2,609
修繕費	4,027
委託料	16,038
その他	15,315
総費用	61,388

- 職員の給料や手当てなどです。
- 施設を整備した際の借入金の元金と利子の返済に充てる費用です。
- 施設を運転するための電気代などです。
- 施設などを修理するための費用です。
- 施設を維持管理するための費用です。